

当社施工の『阪神高速道路 泉大津大型専用パーキングエリア』が
2023年度グッドデザイン賞、
2023年度ウッドデザイン賞をW受賞しました。

コーナン建設株式会社(社長:原 恭平、本社:大阪府大阪市)が施工しました『阪神高速道路 泉大津大型専用パーキングエリア』(2022年4月竣工)が、「2023年度グッドデザイン賞」(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)と、「2023年度ウッドデザイン賞」(主催:一般社団法人日本ウッドデザイン協会)をW受賞しました。

(受賞企業:株式会社堀田設計、Uo.A、阪神高速道路株式会社)

本休憩所は阪神高速道路では初の木造建築物(木造軸組構法平屋建て)で、グループ会社である住友林業株式会社及び、住友林業ホームエンジニアリングの木造躯体に関する技術支援の下、コーナン建設が施工全般を担当。グループの総合力を結集した建築物です。

コーナン建設は得意とする鉄骨造や鉄筋コンクリート造に加え、中大規模木造建築事業の拡大に取り組むことで、脱炭素社会の実現に向け貢献してまいります。



工事名称

名称:新泉大津パーキング新築工事(2020-湾)
場所:大阪府泉大津市汐見町地先他
構造:木造
建築主:阪神高速道路株式会社
設計:堀田設計・Uo.A設計共同体
施工:コーナン建設株式会社
監理:阪神高速道路株式会社

グッドデザイン賞2023

<https://x.gd/rVGzs>

ウッドデザイン賞2023

<https://www.wooddesign.jp/>



GOOD
DESIGN
AWARD
2023



グッドデザイン賞について

受賞の概要

2023年は5,447件の審査対象から二次にわたる厳正な審査を経て1,548件が選出。

担当審査委員の講評(一部抜粋)

「高速道路では目にすることのない木材が、中央の植栽を取り巻いている。ここが休憩者の心を安らがせるのは、単に素材の問題ではなく、安定した空間が存在するからだろう。走るのとは違い、歩くという行為には、立ち止まることと連続した自由がある。囲まれた空間で、しばしその感覚を取り戻すことは、その後の走行の安全と安寧にもつながるはずだ。デザインされるべき重要な施設に、正しくデザインの手が入っている。」

ウッドデザイン賞について

受賞の概要

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的に、優れた建築・空間や製品、活動や仕組み、研究等を募集・評価し、表彰する顕彰制度で、2023年は355件の応募の中から238件が選出。

(一社)ウッドデザイン協会(会長:隈 研吾、<https://www.jwda.or.jp>)は、木を使うことによって社会課題の解決を目指す活動を「ウッドデザイン」と定義しています。

泉大津パーキングは、木を活かした質の高いライフ&ワークスタイルの提案をテーマとした「ライフスタイルデザイン部門」での受賞となりました。

リリースに関するお問い合わせ先

コーナン建設株式会社
総務部 上村
TEL : 06-6456-4311

